

事務事業名		高齢者自家用有償バス運賃助成事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	2 やさしくふれあいのある健康福祉づくり					担当組織	担当部	健康医療部	担当課	いきいき高齢課
	政策	3 助け合い生きがいを実感できるまちづくり					担当係	高齢福祉係	担当課長名	片柳利幸	
	施策	1 豊かで健やかな長寿社会の実現					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 生きがいづくりと社会参加の促進					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	5254	一般	3	1	3	高齢者自家用有償バス運賃助成事業					
	事業区分	市単独事業・国県補助事業					市単独事業				
		任意的事業・義務的事業					任意的事業				
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	平成20年度～		年度	根拠法令 条例等	佐野市高齢者自家用有償バス運賃助成要綱				
	実施方法					一部委託					
	事業分類					現金・現物給付事業					
リーディングプロジェクト						該当なし					
市長マニフェスト						2-9					

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
高齢者の移手段の確保と、外出支援を図るため、70歳以上の方に、市営バス券を発行し乗車運賃の半額を助成する。 一人あたり年間40枚の運賃助成券を交付した。	高齢者の移手段の確保と、外出支援を図るため、70歳以上の方に、市営バス券を発行し乗車運賃の半額を助成する。 一人あたり年間40枚の運賃助成券を交付した。						
	活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	申請者数	人	2,935	3,250	3,300		
	利用枚数	枚	20,058	20,453	21,000		

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

70歳以上の方	対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	70歳以上の高齢者	人	22,738	23,378	24,018		

③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

目的 外出機会を確保し、健康を保ち、生きがいを持つ。	成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	交付者のうちの平均利用枚数	枚	6.8	6.3	6.4		

④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)

生きがいをもって生活してもらうとともに、多様な社会活動に参加してもらう。	上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	ふれあいサロン参加者数	人	61,082	62,341	66,300		
	老人福祉センター利用者数	人	148,959	163,843	144,000		

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)		26年度(実績)		27年度(目標)		28年度(目標)		29年度(目標)	
	国庫支出金	千円										
	県支出金	千円										
	地方債	千円										
	その他	千円										
	一般財源	千円		3,086	3,157	4,284						
	事業費計(A)	千円		3,086	3,157	4,284		0				0
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			印刷製本費	77	印刷製本費	89	印刷製本費	144				
			繰出金	3,009	繰出金	3,068	繰出金	4,140				
人件費	人	1	1	1								
のべ業務時間	時間	80	80	80								
人件費計(B)	千円	311	315	315	0	0						
トータルコスト(A)+(B)	千円	3,397	3,472	4,599	0	0						

事務事業名	高齢者自家用有償バス運賃助成事業	担当部	健康医療部	担当課	いきいき高齢課	担当係	高齢福祉係
-------	------------------	-----	-------	-----	---------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成20年10月から、市営バスが実験運行されるのにあわせ、高齢者の移手段の確保と、外出支援を図るため事業を開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	高齢者人口、高齢化率ともに上昇している。高齢者の移手段の確保は、年々必要性が増している。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	年間40枚の助成券では少ない、増やしてほしいという要望が市民から聞かれる。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
事業のやり方改善(成果向上の見直し)	犬伏路線の設置に伴い利用者増を図るため、事業の周知及びPRを行った。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	市営バスが半額で利用できるため、外出の機会が増え、社会参加を促し、豊かな長寿社会の実現に向けた政策体系に結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	高齢者の増加が続く現状から、外出しやすい環境を整えることは必要なことであり、妥当である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	高齢者が社会参加を図るため、また外出の安全性・経済性を考慮すると、妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない		犬伏路線が設置されてから1年が経過したため、今後、大幅な利用者増は見込めない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	予算はバス利用者の補填措置であり、削減の余地はない。また、人件費についても必要最小限の人数で対応しているため、削減できない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案	バス料金の1/2補助で、自己負担も同額あるため、適正である。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
本事業は、高齢者の社会参加の動機付けとして必要であり、廃止・休止はできない。				

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			